

比礼カカシアート棚田

「比礼カカシ・プロジェクト」



比礼カカシアートの棚田 全景



カカシコンクールにて製作者が作品についてプレゼンテーションを行う様子



区民と学生が協力して、カカシを設置している様子



区民と学生の交流会時の集合写真

所在地

新潟県長岡市比礼大字諏訪平

面積

2.3ha

法面の構造

土羽

力をいれている取組

農産物の供給の促進	—	良好な景観の形成	○
国土の保全、水源の涵養	○	伝統文化の継承	—
自然環境の保全	—	棚田を核とした地域の振興	◎

取組の内容

2009年にスタートした比礼カカシプロジェクトは、長岡造形大学の学生と地域住民の共同作業で実施されている取組。学生にとってのメリットは作品の公開や地域住民との交流による社会性の醸成、地域にとっては交流人口の増加と地域のアイデンティティの向上がある。カカシプロジェクトは単に作品展示ではなく、棚田という景観価値に対する関心を高める効果と地域社会の維持、活性化という、より普遍的な課題に対する実践的活動である。